

競 技 注 意 事 項

1. 規則について

本競技会は2022年度日本陸上競技連盟競技規則ならびに本大会申し合わせ事項により実施する。

WA 規定第143条に基づき、厚底シューズの使用を禁止する。
(3000mは厚さが25mm以内、その他の種目は20mm以内のものを使用する。)

※実際に測定を行う。

2. 練習について

競技進行の妨げとならない範囲で、トラック及びフィールド内を使用してもよい。
長距離種目実施中はバックストレート6~8レーンを開放する。

1000m競技実施中はバックストレートを開放する。

サブグラウンドは使用不可。

3. ナンバーカードについて

- 1) 今年度(令和4年)のものを使用する。(中学・高校生は県中高体連指定のもの、大学・一般は都道府県陸協指定のものを使用する。ただし、同一組同一番号が生じた場合は、主催者が用意したナンバーカードを使用してもらう場合がある)
- 2) 申し込み時にナンバーコードを入力した上で申し込みすること。
- 3) ナンバーカードは各自で準備すること。
- 4) ナンバーカードは、胸部と背部に確実につけること。(跳躍種目は片方でもよい)
- 5) トラック種目は腰ナンバー標識を右腰後方に着用すること。腰ナンバー標識はスタート地点にて貸し出す(競技終了後、速やかに返却すること)

4. 招集について

- 1) 各種目のスタート地点にて招集を行う。
- 2) 各競技の招集時刻を下記の通りとし、全てその競技の開始時刻を基準とする。

	招集開始時刻	招集完了時刻
トラック競技	30分前	20分前

5. 競技について

- 1) トラック競技

①スパイクは全天候型でピンの長さは9mm以下のものを使用すること。

②計時は、すべて写真判定装置を用いて行う。

③不正スタートは1回までとし、その後に不正スタートをした競技者はすべて失格となる

6. 開場・受付について

開場は7時，受付は8時開始とする。

受付は正面入口付近に設置する。

7. 結果速報について

アスリートランキングで随時更新する。

8. その他

- 1) 競技中に発生した障害及び事故については、主催者側で応急処置を行うが、以降の責任は一切負わない。ただし、2022年度公益社団法人日本学生陸上競技連合普通会員は、原則としてスポーツ安全保険に加入しているため、この保険が適用される場合がある。
- 2) 貴重品の管理は各自の責任において行い、盗難等に十分注意してください。
- 3) ごみは各自で持ち帰ってください。